

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
半期	3年	2	選択
担当教員			
関口 高弘			
A (会計学科)	S (専門科目)	AC (会計)	303 (上級科目)

授業のねらい (概要)	上場企業・グローバル化した企業の複雑な商取引の実態を企業会計の計算的側面からの確に捉え、適切に会計情報を伝達・開示する企業会計の果たす役割の重要性を理解し、企業会計を通じた実際の企業活動を計算的側面から理解した会計実務者を養成することを目的とする。具体的には、上場企業・グローバル化した企業の複雑な経営活動に関する取引を理解し、主として税理士、会計士レベルの計算的考え方について学修する。
授業計画	<p>第1回 一般簿記 第3章 債権債務 債権債務について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第2回 一般簿記 第4章 有価証券 有価証券について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第3回 一般簿記 第5章 固定資産 (1) リース (見積残存価額がある場合) について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第4回 一般簿記 第5章 固定資産 (2) リース (割安購入選択権、残価保証、維持管理費用相当額、中途解約)、ソフトウェアについて、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第5回 一般簿記 第6章 引当金 引当金について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第6回 一般簿記 第9章 損益と税金 税金、税効果会計について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第7回 構造簿記 第1章 商的工業簿記 商的工業簿記について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第8回 連結会計 第2章 資本連結 資本連結について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 公認会計士短答式財務計算 (ステップ I) のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第9回 連結会計 第3章 成果連結 成果連結について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p> <p>第10回 連結会計 第4章 持分法 持分法について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。 予習 (時間) : 税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく (120) 復習 (時間) : 授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする (120)</p>

	<p>第11回 連結会計 第5章 包括利益 包括利益について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく（120） 復習（時間）：授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第12回 連結会計 第6章 在外子会社・在外関連会社 在外子会社・在外関連会社について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく（120） 復習（時間）：授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第13回 構造簿記 第1章 企業結合 企業結合について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく（120） 復習（時間）：授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第14回 構造簿記 第2章 事業分離等 事業分離について、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく（120） 復習（時間）：授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする（120）</p> <p>第15回 構造簿記 第3章 個別キャッシュ・フロー計算書 第4章 連結キャッシュ・フロー計算書 個別、連結キャッシュ・フローについて、テキストを読み、理解し、説明できるようにする。</p> <p>予習（時間）：税理士簿記論財務計算のタイトルの項目についてweb視聴をし、計算例を解き理解しておく（120） 復習（時間）：授業中に出された課題の復習をし、完答できるようにする（120）</p>
授業を通して身に付けることができる能力（DP）	<p>DP（商学部）の2項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 情報の収集、分析を行い、進んで課題解決に臨む姿勢 専門的分野の学びを、実務や社会で応用できる能力 <p>DP（会計学科）の1項目を意識した科目となっている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 会計学の専門的知識を持ち、職業会計人として全うできる能力 <p>【身に付くスキル】 課題解決力・論理的思考力</p>
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> ①上場企業・グローバル化した企業の計算の仕組みを理解し、説明することができる。 ②上場企業・グローバル化した企業の会計処理について実際に計算することができる。
課題や小テスト等のフィードバックの方法	課題の全体的な注意点などを授業内で解説する。
履修上の注意	<p>次の事項について十分に注意すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 講義の他、朝7時から予習復習を行う (2) web視聴を前提とした反転講義を行う (3) 欠席の場合には事前に教員に連絡する (4) 欠席（公欠含む）6回で履修放棄とみなす (5) 税理士試験、公認会計士短答式試験と同等の知識を要する
成績評価の方法・基準	<p>学期末に行う「筆記試験」（50%） 授業内外の「課題」（50%）</p>
教科書	経理研究所において利用している簿記論、会計士まとめのテキストを利用する。
参考書・教材	
備考	講義科目／実務家教員による授業
教員との連絡方法	高崎商科大学経理研究所のwebシステムを通じたメール（アドレスは授業内で周知）